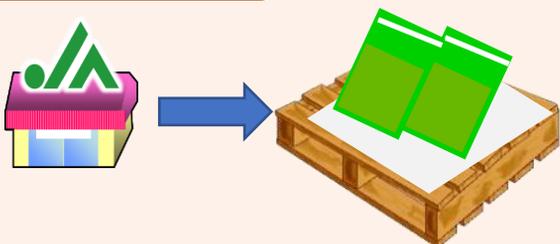


温湯消毒種子をご利用の皆様へ

温湯消毒種子は無菌状態の種子です。

保管

種子が届いたら、清潔な場所で保管してください。



- ・直接、地べたに置かない。
- ・ネット袋のまま置かない。
- ・水に濡れず、ネズミ害などが無い清潔な場所で保管する。
- ・日陰の涼しいところで保管する。

浸種

温湯消毒種子単独で行い、水交換は毎日してください。

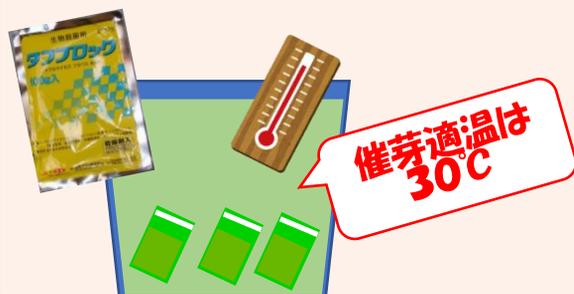


温湯消毒種子以外の種子を同じ容器で処理してはいけません！

- ・河川水などは雑菌等がいるため使用しない。
- ・水道水か井戸水等の清潔な水を使用する。
- ・他消毒方法の種子と同じ容器で浸種しない。
- ・水量は種子量の2倍以上で行う。
- ・呼吸活動が活発のため、**水は毎日交換**。
- ・**浸種時の水循環は絶対に行わない**。
- ・浸種水温は**10～15℃**の範囲で行う。
- ・浸種場所周辺に糞殻等が無いように掃除。

催芽

糲の状態を確認し、タフブロックとの組合せがオススメ。



- ・**催芽適温は30℃**。低すぎるとばか苗病、高すぎると細菌病を助長する。
- ・タフブロックは催芽直前か催芽時に行う。
- ・芽の動きが早い傾向があるので糲をよく確認すること。

清潔な環境作りが健苗育成の近道です！